

新利根公民館だより 令和4年8月号



集い

学び

結ぶ

編集・発行 新利根公民館
稲敷市伊佐津 3239 番地 1
029-892-2000 (代表)

「公民館まつり」部門会議を開催

8月4日(木)に公民館まつり芸能部門会議と展示部門会議を、それぞれ開催致しました。「公民館まつり」は11月に公民館を会場として開催を予定しています。

催しは文化協会各団体による芸能発表・作品展示並びに新利根地区の幼稚園・こども園・小・中学校による作品の展示があります。

《芸能部門会議》



《展示部門会議》



成功させよう 公民館祭り

公民館の壁面も8月となりました。まだまだ暑さが続くようですが、こまめに水分補給をして無理のない生活をしてください。



第1回イナシキッズ

回覧

美味しく出来たよ！(^_-)-☆

第1回のイナシキッズは親子料理。2組の親子が参加してくれました。

メニューは、夏のフルーツを使い「焼き菓子とフルーツ白玉」を作りました。



白玉もうまく丸められたね。



出来たものは持ち帰りで、お家で食べるようにしました。



*第2回も計画中です。冬に予定をしております。

学校からご案内させていただきますので、小学生の皆様、ご参加お待ちしております。

裏へ続く



前期講座「アルコールインクアート体験教室」

7月9日（土）前期講座「インクアート」の体験講座が開催されました。「コピック」と呼ばれる特殊な用紙の上にインクをたらし、さらにアルコールをたらして風を吹き付け描く技法。世界に一つだけの作品が出来ました。



《先生の作品》



図書室

夏休みスタンプラリー開催中！

時間のある夏休みに読書をしましょう

7月21日から始まったスタンプラリー。30冊を達成して景品をゲットしたでしょうか。スタンプラリーは8月31日（水）まで開催されております。1回の貸し出しは15冊までです。

《読書のメリット》

本を読むとたくさんの言葉が出てきます。知っている言葉はもちろん知らない言葉も出てくるため、必要に応じて調べることもあるのではないのでしょうか。すると、自然とたくさんの言葉が身に付くはず。そして、会話のキャッチボールをうまく行うことができ、コミュニケーション能力の向上にもつながります。

読書の効果的な時間帯は、朝食前の空腹時が効果的で、受取った情報の伝達や、記憶を定着させる脳の働きが活発になるため、集中して読書に取り組みやすい時間でもあります。朝、時間の取れない方は夜になりますが、夜に読むメリットは、緊張感がほぐれた状態で眠れるため、良質な睡眠につながりやすくなるのが期待できるのです。





「お楽しみ講座」にもお立ち寄りください

簡単にできる風鈴です。風に吹かれて「鈴の音」が聞こえるかも。

★夏休みに入った初日のお客様の作品です。



《風鈴の歴史》



風鈴の起源は中国といわれ、音の鳴り方によって物事の吉兆を占う「占風鐸（せんぷうたく）」に使用されていた「風鐸（ふうたく）」が基になったとされています。仏教とともに日本に伝来した風鐸は、魔除けとして使用されていました。

現在と同じようなガラスの風鈴となったのは江戸時代からで、このころから涼をとるための道具として定着したとされています。（参考：ハンドメイドマガジンより）



絵日記にも書いたよ！という嬉しい報告もありました。

8月の納税

市県民税	2期	期限 8月31日
介護保険料	3期	期限 8月31日
国民健康保険税	2期	期限 8月31日
後期高齢者医療保険料	2期	期限 8月31日



来館の際は引き続きマスク着用にご協力ください。